

市場価格

ドル建て ドル/TOZ

Platinum	Price	Date
Open	947.67	2020/11/23
High	972.20	2020/11/23
Low	919.28	2020/11/24
Close	968.08	2020/11/27

円建て 円/グラム

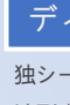
Platinum	Price	Date
Open	3177.00	2020/11/23
High	3259.00	2020/11/25
Low	3089.00	2020/11/24
Close	3238.00	2020/11/27

ドル建て ドル/TOZ

Palladium	Price	Date
Open	2326.00	2020/11/23
High	2432.00	2020/11/27
Low	2323.00	2020/11/24
Close	2427.00	2020/11/27

円建て 円/グラム

Palladium	Price	Date
Open	7764.00	2020/11/23
High	8139.00	2020/11/23
Low	7764.00	2020/11/23
Close	8122.00	2020/11/27



ニュースエクスプレス

ディーゼル列車から燃料電池列車へ、ドイツ

独シーメンス社とドイツ鉄道は共同で、CO2排出量を削減できる燃料電池列車の370 マイル（約595キロ）に及ぶ実用試験を実施すると発表。いずれは1300台のディーゼル列車と置き換える計画だ。

共同発表によると、実用試験は2024年に始まり、期間は1年間。2両の列車は最高時速99.4 マイル（時速約160キロ）の走行が可能で、僅か15分で充電できる。

「燃料電池による列車運行は、より高度なCO2排出ゼロの推進システムとなり、列車運輸の脱炭素化にむけ、我々の地球温暖化防止目標に多

いに貢献することになるだろう」とシーメンス・モビリティ（SIEGY）のCEO、Michael Peter氏は語った。

<https://edition.cnn.com/2020/11/23/business/hydrogen-train-siemens/index.html>

英の資産家、現代自動車と組み水素を実現

英国随一の資産家、ジム・ラトクリフ氏は燃料電池自動車をさらに促進するために現代自動車（Hyundai Motor Co.）と協力することを発表。

ラトクリフ氏が経営するイオネスグループ（Ineos Group）は水素を生産して現代自動車に供給する計画。現代自動車は2013年より小規模で燃料電池自動車を生産している。さらにラトクリフ氏によると、現代自動車の燃料電池システムを来年発売予定のグレンディアに搭載することも検討中。グレンディアはランドローバーに似たスポーツユーティリティカー。

ガソリンエンジン車の廃止と産業生産過程の脱炭素化の目標が世界規模で設定され始めている中、自動車メーカーと化学会社は水素プロジェクトに関して互いに協力体制を探っている。年間30万トンの水素を生産するイオネス社との協力は現代自動車が自社の燃料電池自動車Nexo SUVをヨーロッパで展開するためのインフラ構築に重要な役割を果たすだろう。

今年68歳になるラトクリフ氏にとっても、水素経済を始動するビジネスに関わることは、イオネス社が生産している水素 — 海水を電解して塩素を生産する際の副産物 — の有益な用途としての可能性を見出すことになる。同社の生産する水素は現在、精錬所で燃料や脱硫化に使われている。同社はまた水素の貯蔵に使うことのできる地下洞窟を所有している。

<https://www.livemint.com/auto-news/uk-s-richest-man-partners-with-hyundai-to-make-hydrogen-happen-11606091496309.html>

シルバーとプラチナへの投資、過去最高に。シルバーとプラチナは大幅な供給不足へ

今年は大幅に過剰供給となってシルバーとプラチナは、投資が前例のないレベルに達し、新型コロナウイルスがもたらした第二次世界大戦以来の世界的不況の中、市場を極端な供給不足へと導いた。

今週The Silver Instituteが発表したメタルズフォーカス社の最新データを使ったBullionVaultの分析によると、シルバーに対する投資は今年のシルバーの需要の半分以上を占めている。

一方、メタルズフォーカス社がワールド・プラチナ・インベストメント・カウンシルのために作成したデータによると、小型インゴット、コイン、現物に裏打ちされたETF、あるいは厳重に保管されたインゴット所有などによるプラチナ投資は世界のプラチナ総需要の4分の1以上となっている。

<https://silverbulliondeals.com/silver-investing-news/record-investing-pushes-industrial-silver-and-platinum-into-deep-deficits-gold-news-bullionvault/>

トヨタの10月世界販売、2カ月連続最高 米中がけん引

トヨタ自動車が27日発表した10月の生産・販売・輸出実績（トヨタ・レクサス車）によると、世界販売台数は前年同月比8.3%増の84万7千台、世界生産は9%増の84万5千台だった。いずれも2カ月連続で前年同月実績を上回り、単月ベースで過去最高だった。中国や米国では需要が戻りつつあるが、トヨタは市場回復を上回るペースで販売台数を伸ばしている。

米国販売は前年同月比8.8%増の20万5千台と2カ月連続で前年を上回った。小型ピックアップトラック「タコマ」や多目的スポーツ車（SUV）「RAV4」などの販売が好調で、10月単月として過去最高になった。中国は同33.3%増の17万5千台だった。カローラやレビン、高級車ブランド「レクサス」などが好調だった。7カ月連続で前年実績を上回った。

調査会社マークラインズによると米国の10月の新車販売台数は136万台と前年同月比で1.1%増、中国は257万台と12.5%増だ。トヨタの販売回復は市場回復ペースを上回る。

生産も中国や日本がけん引した。中国ではカローラやレビンの販売好調を受けて、10%増の13万9千台だった。日本は世界の自動車市場の回復を受けて同12%増の30万9千台だった。米国は微増の11万3千台だった。

https://www.nikkei.com/article/DGXMZO66711740X21C20A1L91000?n_cid=S_NSTW001

Translated by Kazuko Osawa, JBMA



WPIC直近の活動

- WPICは2020年第三四半期のレポートを11月18日に発表致しました。白金の需給が37トンの供給不足になるとの見通し。詳しくは下記をご覧ください。

https://platinuminvestment.com/files/786933/WPIC_PR_PQ_Q3_2020_20201118_JA.pdf

- 日本経済新聞11月19日付けの朝刊にWPICの第三四半期のレポートを下記の報道「プラチナ供給不足が最大 今年37トン、鉱山・工場停止響く」に取り上げた。

<https://www.nikkei.com/article/DGKKZO66391650Y0A111C2QM8000/>



(@wpicjapan)